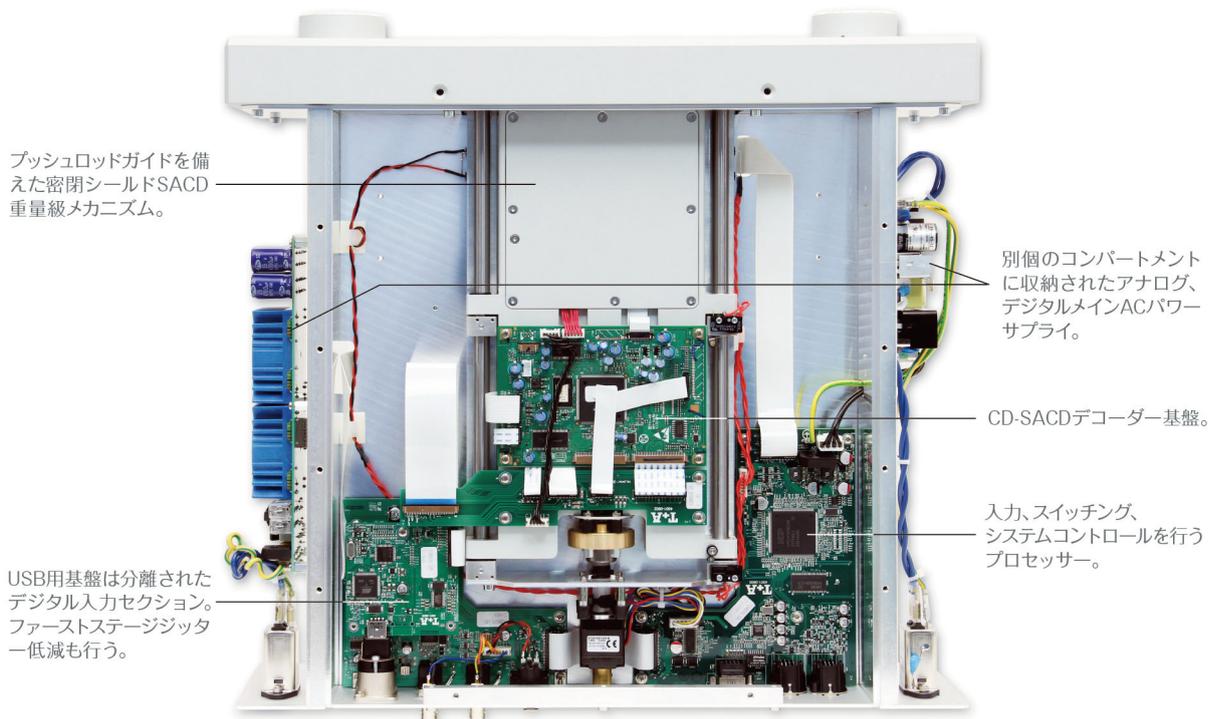




T+A

PDP3000HV DSD/PCM Player with SACD/CD Drive





HV シリーズ

HVとはハイボルト(高電圧)の意味であり、ソリッドステート機器の完成された一つの形となりました。

2003年、T+Aは斬新な回路を駆使したハイエンド真空管オーディオ機器を発表しました。このVシリーズは最新技術を駆使したハイエンド真空管オーディオ機器で、市場において高い評価を受け多くの熱狂的なユーザーを獲得することができました。Vシリーズ開発段階では真空管の典型的パラメータ、音質に及ぼす効果など、私たちは貴重なデータも得ることができたのでした。そこで得られた経験とノウハウをHVシリーズ開発に注ぎ込み、2チャンネルステレオを追求するリスナーのために一切の妥協を排除した純粋なソリッドステートアナログ機器へと発展させました。

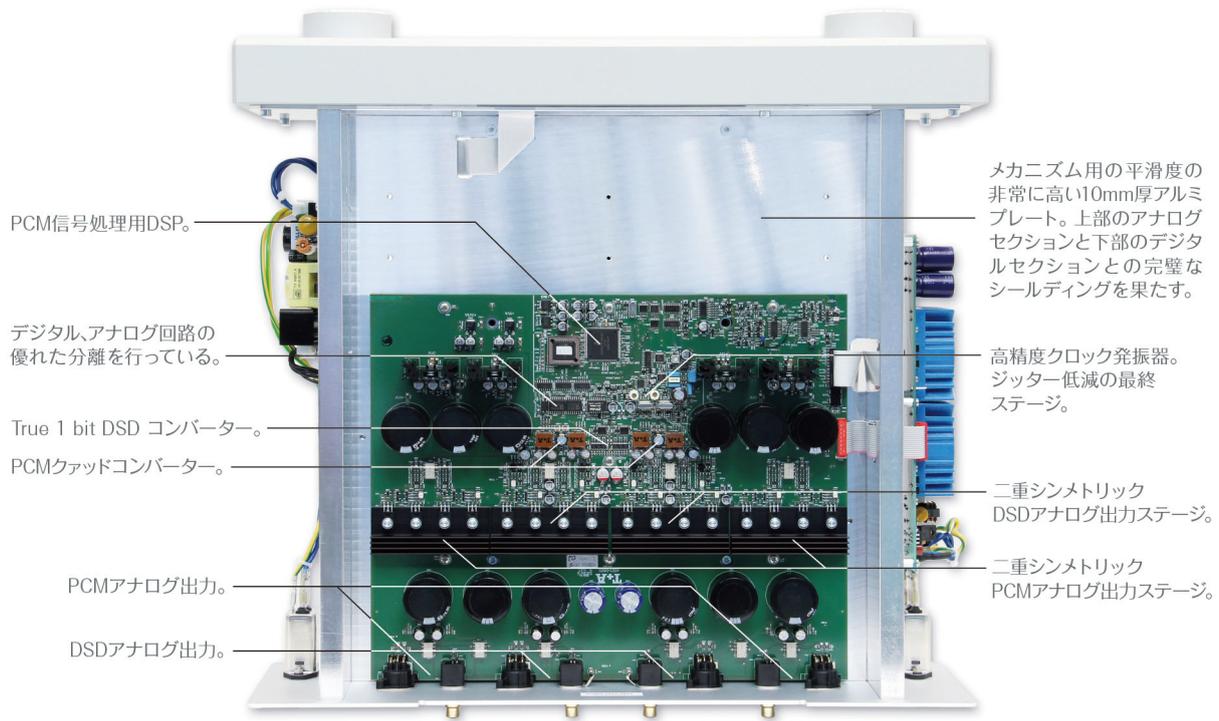
HVシリーズの全ては高電圧を掛けて作動します。高電圧技術は出力段、プリアンプステージ、パワーアンプにも応用されています。その結果、優れたリニアリティと非常に低い歪特性を得ることができ、かつてないほどのダイナミックコントラストと細やかなグラデーションが表現できました。

シャーシは高品位アルミニウムのみを使用。ソリッドアルミによるブロックから構成されており、安定性と剛性を高めています。また、シールドを厳重に行ったために、各回路は独立して電磁波などの影響を極小にすることができました。ケース内部では、さらにアルミの厚板によって隔離されたチェンバーが構成されているために、回路同士の干渉がありません。使用しているアルミプレートは10~15mm厚のプレートで表面は完全にフラットに仕上げられており、その精度によってシールドは厳重です。アンプケース自体は40mm厚高品位アルミパーツによって構成され、高精度の工程により成型されます。これら一切妥協を排除した姿勢を貫いた結果、充分な重量も確保され、HVシリーズは音響的な振動からも影響を受けにくくなっています。

DSD、PCM Player with CD-SACD drive

PDP3000HVは単なるプレーヤーではなく、ハイレゾファイルも最高度の精度と純粋さで演奏するミュージックプレーヤーです。CD、SACDを演奏するメカニズムも独自に設計、製造しました。それぞれのコンバーターはT+A独自のものです。DACとしては7系統の入力を持ちミュージックプレーヤーの名に恥じない製品です。

全ては非磁性のアルミプレートによって組み上げられています。内部にはデコーダーを含むディスクメカニズムとデジタル入力、DAコンバーター、パワーサプライ部分、デジタルメインパワーサプライ、ディスプレイやボタンなどを装備したコントロールボードを備えたフロントパネルと、5ブロックに分かれ、それぞれが厚いプレートで十分に隔離されています。



純化した独自のDACステージ

PDP3000HVのハイライトはなんと言ってもDAC部分にあります。PCMデータ処理にはクアッドダブルディファレンシャルDACを開発しました。1チャンネルに4個のDACを使用する方法に加え、独自のアルゴリズムによってプリリング、ポストリングのない波形でアナログ信号に近似したDA変換も可能になりました。純粋さを期して、DSD、PCMの変換を別回路、別構成で行われ、入力から出力まで、専用回路で行われるため、信号の純度が損なわれません。

CD、SACD、その他のデジタル信号はコンバーターで処理される前に、独自のジッター低減ステージを通過します。USB入力はPCM、DSDオーディオデータを受け入れ、DSDはDSD512のデータまで対応しています。DSDデータは直接コンバーターモジュールに送られます。

DSD DACの下流である電流・電圧トランスデューサーは音質に及ぼす影響は多大です。そのため、完全にディスクリート、チャンネルセパレート構成で独自の方法で処理して、アナログ出力ステージへと送られます。純1ビットDSD DAC (True 1 bit DSD DAC)を完全にPCMデータ処理用DAC部分から分離、隔離し、DSDデータのアナログ変換にこれ以上ない優れた変換処理を行ったため、ハイサンプルのDSDデータの音楽性に優れた特質を十分に堪能できます。マルチビットDAC汎用品を利用することが常識となっている今、純粋なDACを求めるT+Aの妥協のない企業姿勢を見ることができます。アナログ回路はディファレンシャルモードバランスで、DSD、PCMからの出力に至るまで完全に分離されています。(メニューで同一出力を使用することも可能)アナログパートとデジタルパートがAC電源から完全分離されているため、非常に高性能なDACとして機能します。

アルミ削り出しトレイに載ったディスクドライブ

自社製造メカニズムは動的動作部分とデータ処理回路を分離するために厳重にシールドされ、ソリッドアルミケースに収納されています。ディスクキャリアは高精度プッシュロッド2本にマウントされ、それは重量のある外部ケースからも隔離されています。したがって放射された音や振動などによる影響を受けません。高トルクシンクロノモーターは精密デカップルスピンドルによってスムーズなトレイ開閉を行います。

リアパネルをご覧になれば、本機のシンメトリー構造が一目瞭然です。AC入力、アナログ出力はRCA、XLR端子をPCMとDSD、2回路が搭載されたDACに対応するように対照的に配置されています。入力はAES/EBU、USB各1系統、SPDIF 5系統と必要かつ十分に用意されています。T+Aの純粋さが十分に反映されたPDP3000HVは、お手元のディスク、ファイルのポテンシャルを最大限に発揮できるマルチ音楽プレーヤーなのです。



思わず身震いするようなリアルな表現力を持つPDP3000HVですが、
それはダイナミックコントラストと階調表現の豊かさ故に備わった能力です。
凜とした佇まいの、ごく自然な音の粒子が空間に拡がり、爽快で広々とした音場を再現します。
T+Aはお手元の音楽ソフトウェアから新たな感動を呼び起こすプレーヤーをお届けします。

T+A

Specifications

Connections

アナログ出力	2 x 2,5 V _{eff} / 50Ω
アンバランス (RCA)	2 x 5,0 V _{eff} / 50Ω
バランス (XLR)	1x coax, IEC 60958 S/P-DIF (LPCM)
デジタル出力	
デジタル入力端子	1x AES-EBU (192 kSps /24 bit) 5x S/P-DIF: 1x Coax、2 x BNC (192 kSps/24 bit) 2 xTOS-Link (96 kSps /24 bit.) 1x USB: 最大 384 kSps (PCM)、DSD512*, * DSD256、DSD512 Windows PC のみ対応
D/A-Converter	
PCM	ダブルディファレンシャル四重DAC (32-Bit ΣΔ変換) 352.4 / 384 kSps
DSD	T+A-True-1Bit DSD DAC
アップサンプル	T+A DSP (FIR short, FIR long, Bezier/IIR, Bezier)

周波数特性

PCM 44.1kSps	: 2Hz - 20kHz
PCM 48kSps	: 2Hz - 22kHz
DSD 64	: 2Hz - 44kHz
PCM 96kSps	: 2Hz - 40kHz
DSD 128	: 2Hz - 60kHz
PCM 192kSps	: 2Hz - 80kHz
DSD 256	: 2Hz - 80kHz
PCM 384kSps	: 2Hz - 100kHz
DSD 512	: 2Hz - 100kHz
全高調波歪	< 0,001%
SN比	> 110dB
チャンネルセパレーション	> 110dB
消費電力	差動時: 2x40W, スタンドバイモード < 0,5W
外寸(WxHxD)	46 x 17 x 46 cm
質量	26kg
リモートコントロール	F3001, BNC to RCA adaptor, 2x power cord, Disc stabilizer.

TAIYO
INTERNATIONAL, INC.

株式会社 太陽インターナショナル
〒103-0027 中央区日本橋2-12-9 日本橋グレイス1F
www.taiyo-international.com

IASJ
International Audio Society of JAPAN